

第2052回 例会

3月9日(木)雨 / 12:30 ~ 13:30 [松魚亭]

- ミニコンサート
フルート 福井直秀氏
ボーカル 中本美智子氏
ピアノ 木村郁絵氏
- 出欠
出席 31名 欠席 19名
出席率 65.96%
- 幹事報告
・例会終了後、3月定例理事会開催
- ニコニコボックス
松本君、中川君
本日のミニコンサート、楽しみにしています。
木村君 中本美智子さん、木村郁絵さん、福井直秀さん。金沢北RC
Cによるごそおいで下さいました。演奏、楽しみにしてお
ります。



合計 3,000円 (累計 735,000円)

第2053回 例会

3月23日(木)晴れ / 12:30 ~ 13:30 [松魚亭]

- 講話
まち&むら研究所 代表 谷本互氏
「東京ドームイベントで 10日間感じて感じたこと」
- 出欠
出席 35名 欠席 15名
出席率 76.09% ビジター 2名
- 来訪者
金沢RC 西野一郎
金沢香林坊RC 木下弘治
- 幹事報告
・3月26日(日)石川第一分区分区AB・IM
・3月30日(木)の例会は通常通り開催
- ニコニコボックス
松本君、中川君、木村君
本日の講師、谷本互様のお話を楽しみにしています。
木村(康)君
東京の中小企業大学で、半年間勉強してきます。皆様どうぞ、
お元気で。



合計 5,000円 (累計 740,000円)

第2054回 例会

3月30日(木)晴れ / 12:30 ~ 13:30 [松魚亭]

- 講話
建設コンサルタント 片岸将広氏
「金沢の中心で“街の利”を育む」
- 出欠
出席 31名 欠席 19名
出席率 67.39% ビジター 2名
- 来訪者(敬称略)
金沢西RC 澤田幸社
香林坊RC 新谷寿久
- 幹事報告
・金沢北RC定款・細則改定について(向峠会員)
・次週の例会(4月6日)は京都友好訪問のため昼の例会はなし
- ニコニコボックス
松本君、中川君、木村(功)君
本日の講師、片岸様のお話、楽しみにしています。
合計 3,000円 (累計 743,000円)



3月クラブ日誌

- 9日(木) 3月定例理事会 松魚亭にて
- 26日(日) 石川第一分区分区AB・IM ホテル日航金沢にて

理事会報告

3月9日(木) / 出席者 17名

- ◆審議事項
 - ①京都洛北RC友好提携40周年例会の件
4月6日(木)~7日(金) 現在19名 お祝い金の件
 - ②IMにおける銅鑼持ち出しの件
専門家による搬入搬出に限り、許可することとする
 - ③金沢北RC定款・細則変更の件
岩網会員、向峠会員より説明あり

金沢市内RC 5・6月 例会変更

金沢RC
5月31日(水) 18:00 ~ 金沢ニューグランドホテル「夜間例会」

金沢東RC
5月1日(月) 休会
6月19日(月) 休会

金沢西RC
5月19日(金) 浦和東RC 合同例会振替のため休会
5月21日(日)
6月30日(金) 18:00 ~ 金沢東急ホテル「最終夜間例会」

金沢南RC
5月2日(火) 休会
6月20日(火) 18:30 ~ ホテル日航金沢「最終夜間例会」
6月27日(火) 休会

金沢北RC
6月22日(木) 18:30 ~ 松魚亭「最終夜間例会」
6月29日(木) 休会

香林坊RC
6月19日(月) 18:30 ~ 場所未定「やれやれ会」
6月26日(月) 休会

みなとRC
5月2日(火) 休会
5月16日(火) 白山比咩神社参拝例会 12:00 ~
6月27日(火) 休会

百万石RC
5月11日(木) 19:00 ~ 魚匠庵「オープンロータリー例会」
6月15日(木) 休会(富山西RC訪問)
6月22日(木) 19:00 ~ 場所未定「会長幹事慰労会」
6月29日(木) 休会

講話予定

- 5月11日(木) 北陸学院大学短大 食物栄養化学科長 新澤祥恵氏
- 5月18日(木) 大沢ワインズ 代表 大沢泰三氏
「OSAWA WINES について」
- 5月25日(木) 職場訪問 佃食品(株)



ROTARY CLUB OF KANAZAWA-NORTH

金沢北ロータリークラブ



発行 2017.4.20thu

No. 932

事務局/金沢市上堤町1番15号 金沢上堤町ビル3階
TEL:076-222-2525 FAX:076-224-2882
E-mail:k-kitarc@angel.ocn.ne.jp
HPアドレス:http://www.kanazawa-north.jp



「桜の浅野川」

四月の論語

子曰く、苗にして秀でざるもの有り
秀でて實らざるもの有り

- 会長/松本 範夫 ●会長エレクト/佐賀 務 ●副会長/内堀 茂
- 幹事/中川 茂樹 ●副幹事/中浦 洋昭 ●会長監督/野村 千秋 ●会計/岩網 大介
- クラブ会報委員長/中村 實博

- 会員数/50名 ●クラブ設立/昭和48年10月3日
- 例会日/木曜日 12:30~13:30
- 例会場/松魚亭 金沢市東山1-38-30 TEL:076-252-2271 FAX:076-252-2273

京都洛北 RC・金沢北 RC 友好クラブ締結 40 周年例会訪問記

副幹事 中浦 洋昭

4月6日(木)～7日(金)に、桜が満開の京都に行ってきました。目的は、京都洛北 RC との友好クラブ締結 40 周年例会に出席するためです。

1日目は金沢駅を朝の7時に、参加者の誰も遅れることなく、北崎会員の「きたさき観光大型バス」で出発しました。高速道路をひた走り11時に京都の鴨川河畔に佇む、140余年の歴史ある元老舗料理旅館のフレンチレストラン「鮎鶴京都鴨川リゾート」でランチをいただきました。ここで少しアクシデントがあり、次に訪れる西芳寺(苔寺)に30分遅れることになりました。お寺に到着したらきっちり門が閉まっていた、中川幹事が電話したところ、大変な嫌味でお叱りを受けた様子で、案内にきた人に「おたくさん達が遅くなったので、説法と唱和はもう済みました。時間がないので早く写経をしていただきます」と言い放たれ、慌てて写経をし、苔むした庭園を見学して、すぐ京都ホテルオークラにチェックインしました。(教訓その1:約束した時間は守りましょう)

ホテルオークラでの例会は、18時に点鐘、生演奏による国歌とロータリーソング斉唱、京都洛北 RC 後藤会長挨拶、松本会長挨拶(挨拶中に大村会員からの祝辞も披露されました)、中川幹事による金沢のメンバー紹介、京都洛北 RC 幹事報告、洛北 RC 会場監督報告で、閉会の点鐘があり18時30分に懇親会が開宴となりました。洛北会長挨拶、我が松本会長の発声による乾杯で和やかに始まり、ご祝儀は宮川町の芸子さんと舞妓さんによる京舞でした。食事もスムーズに進みアトラクションタイムは、恒例になった洛北メンバーによるバンド演奏、何曲か終わった後、中川幹事の「ラブミーテンダー」が披露され、ご同行の新妻さんが大喜び、引き続き吉井会員が「好きにならずにはいられない」を歌い、お二人には会場が大盛り上がり、あいさつに引き続き「手に手つないで」の大合唱で閉宴となりましたが、京都の夜は更けることなく、金沢のメンバー全員でホテルのメインバーで健全な二次会を行いました。昼間の例会では出来ないようなコミュニケーションが取れ、ようやく深い眠りにつくことが出来ました。(教訓その2:ランチがフレンチ、ディナーもフレンチ、料理内容もほぼ一緒、事前調査が必要)

次の日はゴルフ組が7時に8人でホテルを出発、雨予想でしたがしぶとく雨にあたらずプレイ終了とのこと、ゴルフに行

かなかった会員一同も大喜びでした。

ゴルフ場から戻ってきたバスで、観光組はまずサントリーの山崎工場に行きました。時間ぎりぎりでしたが何とかセーフ、入り口でサントリー北陸支店長の伊東会員と元支店長で元会員の川口さんの暖かい歓迎を受けました。記念写真の後さっそくウイスキーの講義が始まりましたが、ウエルカムドリンクが用意されており、なんと朝10時からとっても美味しい仕込み水で作った山崎の水割りをいただき、心が洗われました。その後1時間程かけて、工場内の製造過程を丁寧な解説付きで見学しました。NHKの朝ドラで有名な「まっさん」の頃に使っていた製造 NO「1」の樽も見られ、テレビCMで使われている貯蔵庫の中で記念撮影をしてから講義の第2部に入り、世界の5大ウイスキー産地のストレートウイスキーを飲み比べしながらたくさんのお話をいただきました(教訓その3:これからはウイスキーの蘊蓄を思い出しながらより美味しく頂きましょう。)

お昼ご飯は山崎工場近くの三笑亭で筍と天麩羅をいただき、最後にアサヒビール大山崎山荘美術館を訪れました。大山崎山荘は、関西の実業家・加賀正太郎が大正から昭和初期にかけ建設した英国風の山荘です。まず、作り付けのソファと暖炉があるコーナーの入り口には太い梁のある玄関ホール、壁面が龍山石で仕上げられた応接間、居間の暖炉には中国で彫刻が掘られた画像石が使われています。木がふんだんに使われている食堂と、テラス前の池。2階に上がる階段には、高い技術で作られた手すりのカーブと、踊り場にはスタンドグラスがはめ込まれています。階段上の空間では、楽団による演奏やダンスを楽しんだそうです。特筆は来客用のバスルーム、タイルは特注品、湯の出る水栓はボイラーの送水が2階まで通っていた証拠で、当時の先端を行く設備です。最後に2階の大テラスは雄大な眺望が見られ、現在はカフェとして使われ美味しいコーヒーを全員がいただきました。訪れた日の美術品展示は、河井寛次郎、濱田庄司、富本憲吉、クロード・モネ、ガレの大きな花瓶等々がされていました。とっても優雅な時間が流れている施設でした。

その後、ゴルフ組を拾って全員無事に金沢の帰路につきました。

感謝



RI 2610 地区 2017 - 2018 年度 地区研修・協議会報告

会長エレクト 佐賀 務

2017年4月9日(日)に加賀市文化会館を会場とし、加賀 RC をホストクラブとして「地区研修・協議会」が開かれました。これは主として次年度の各 RC の理事・役員に対し、次年度 RI 会長のテーマ・方針を地区を通じて伝達、教育する会です。オーストラリア出身のイアン H.S. ライズリー次期会長のテーマは「ロータリー：変化をもたらす」です。ポリオ撲滅など、ロータリーの奉仕活動を実践すれば地域、社会に変化をもたらします。その変化をもたらす充実感がロータリアンでとどまり続ける理由であるとの解説でした。この RI の「テーマ」が同時に、地区、クラブの「テーマ」なので、次年度からは、「テーマ」は不要であるとのこと。とはいえどうしても設定する場合は、「メッセージ」～「目的」とでも表現することになります。次期 2610 地区ガバナーである下口 幸雄氏の「メッセージ」は「クラブのカラーを出そう」です。今、ロータリーは大きな転換期にありますが、例会の柔軟性規定に象徴されるように、環境の変化に適応して「変化する」ロータリーになろうと強調されました。次年度の RI 重点目標としては、①クラブのサポートと強化・・・効果的な戦略計画、クラブ会員基盤の多様性(年齢、性別、職業)など、②人道的奉仕の重点化と増加・・・ポリオ撲滅、6つの重点分野の活動・支援、財団寄付や会員の増強、③広報と認知度の向上・・・奉仕活動を登録、数値化し、多様なメディアで紹介する、などが挙げられました。今年には分科会を設置することなく、すべて本会場1か所で、地区の各部会委員長から運営方針が述べられたので、時間がかかりました。

基調講演 I は、前橋 RC の曾我 隆一氏で、「これからのロータリーを考えるー規定審議会から見えるものー」について話されました。規定審議会は1994年からは、3年に1回開かれること。RI の定款や細則の変更を要する「立法案」と、RI 理事会に提案できる「決議案」があること、2016年4月の会議では500件余りの提案のうち、日本からは30件弱と少な目であること、今回の大きな変更である「例会や出席、会員身分の柔軟性」に関わる提案は、ロータリー理事会から提案された議題で、「例外規定」という手法で導入されたことなど、出席した会議の様子について述べられました。このような

方針は、急に出てきた感はありますが、過去の改定である、CLP(クラブ・リーダーシップ)ではクラブ各委員会を簡素化したり、衛星クラブを導入して、新クラブを作りやすくするなど、過去の対策の延長上にあるとのことでした。RI の財政が厳しいのも事実で、投資収益の悪化で4～5百万ドル/年減ったとのことでした。ただ、改定は金が唯一の理由、という訳でもないことが理解できました。

基調講演 II は、同じ前橋 RC の本田 博己氏で、「クラブのビジョンづくりを進めようー日本のロータリー100周年に向けて考えたいことー」について講演されました。「歴史と伝統」が看板であった前橋 RC は、2003年頃クラブ内で会員数の頭打ちや活気のない現状に危機感を抱いて、「クラブの在り方」委員会を立ち上げました。徹底調査した結果でた結論は、事業の長期計画化、ロータリーの勉強会、新人のオリエンテーションなど、RI がその後 CLP 改革で出してきた結論と同じだったそうです。つまり世界中でも同じ問題を抱えていると考えられました。理想のロータリーに近づく方法として、会員の満足度アンケートを継続的に毎年実施し、Plan-Do-Check(PDC サイクル)を回して改善を図られたそうです。

講演でのキーワードは「元気なロータリー」でしたが、地区ガバナーの「クラブのカラーを出そう」、そして、RI 会長の「ロータリー：変化をもたらす」そのことに喜びを感じるというテーマは、ロータリーを通して生き甲斐を感じることに通じるように思います。私は金沢北ロータリーの次期会長「メッセージ」として、「ロータリーで自己実現」を選びましたが、いずれも同じことを、様々な視点から表現しているように思えました。

